

令和7年度移住促進プロモーション企画運営業務委託 仕様書

1 業務の名称

令和7年度移住促進プロモーション企画運営業務委託

2 業務の背景と目的

本県では2007年をピークに人口減少が続き、都市圏への人口流出に歯止めが利かず、特に若年層を中心に転出超過の傾向である。人口減少対策の1つとして、本県ではこれまでに東京都内における移住相談窓口の設置や大都市圏での移住セミナーの開催、幅広い層に向けた様々な媒体での移住情報の発信、地域の魅力を体験する移住体験ツアーの実施等、様々な移住促進施策に取り組んできた。

本県だけでなく全国の自治体が移住促進施策に取り組む中で、本県が移住先候補の一つとして選ばれるためには、移住希望者それぞれのニーズや移住検討段階に応じて、移住先としての本県の魅力や移住を進めるうえで必要な情報を効果的に発信していくことが重要である。

このことから、本県が独自に定めた移住希望者の「カスタマージャーニーマップ」に基づき、ターゲットに応じた移住促進プロモーションを行うことで、本県が移住先候補の一つとして選ばれるきっかけを創出する。

3 委託期間

契約の日から令和8年3月20日（金）

4 契約金額の上限

本業務の委託料は、27,036,482円（消費税及び地方消費税を含む）を上限額とする。

5 委託業務の内容

(1) 移住促進プロモーション

ア 実施内容

別添資料1「カスタマージャーニーマップ」に記載の8つのペルソナのすべての「関心層」に対して、それぞれ効果的なプロモーション施策を実施すること。なお、施策の立案及び実施にあたっては、以下の点に留意すること。

(ア) 別添資料1「カスタマージャーニーマップ」における「関心層」とは、田舎暮らしへの憧れなどの地方での暮らしに対する思いが顕在化して、地方移住や転居、仕事探し等に対して能動的に情報収集をし始めた層と定義している。また、

「検討層」とは、地方移住や転居のメリットやデメリット、実現できそうな暮らしや仕事のイメージ、移住や就業までの流れなどの地方移住に伴う大まかな基本知識を調べたうえで、本格的に地方移住を実現するためにより深い情報収集や移住先の訪問等の行動を始めた層と定義している。

(イ) 県では地方移住に伴う仕事やライフスタイルの変化の大きさによって、ペルソナごとに移住相談を推奨する場合と不要な場合を定義している。都市部での生活と比較して、仕事やライフスタイルが大きく変わる場合は、移住後の暮らしや地域との関係において負のギャップを生まないためにも事前の移住相談を推奨しており、一方で仕事やライフスタイルがあまり変化ない場合は、移住相談や移住のイベント等への参加を不要と整理している。

(表1) ペルソナごとの移住相談の必要性

類型	該当するペルソナ
移住相談必要型	①-2・③-1・③-2・④-1・④-2
移住相談不要型	①-1・②-1・②-2

(ウ) プロモーション施策の実施にあたっては、「関心層から検討層へのステップアップ」又は「検討層へのステップアップのための具体的な行動及び態度変容」を促すことを目標とすること。なお、具体的な行動及び態度変容について、(表1)における移住相談必要型のペルソナに対しては、関心層の移住希望者の情報を取得することにより今後の相談につなげるための「移住セミナーや相談会、移住フェア、移住体験ツアー等への参加」を想定しているが、移住相談不要型のペルソナに対しては、受託者において移住促進の観点から最適と考える態度変容の内容とその理由を示すこと。

(エ) プロモーションの方法について、ターゲットのペルソナが(ウ)で設定した目的を達成するために最も効果的と考えられる媒体及び内容で実施すること。想定する媒体及び方法については、「インターネット広告配信」や「移住関連雑誌や専門誌での記事掲載」、「メディアサイトでの記事掲載」、「電車広告や駅構内サイネージ広告」、「SNSや動画配信プラットフォームでの発信」等が想定されるが、より適切で効果的なものがあれば積極的に提案すること。なお、インターネット広告配信を行う場合は、5(3)イに記載の留意事項を遵守すること。

(オ) プロモーション施策を行うことで、期待できる成果(主に(ウ)に記載の詳細な内容)と検証可能な指標を計測すること。

イ 定例ミーティングの実施

原則2週間に1回、移住促進プロモーションの進捗状況等を報告する定例ミーティングを実施するとともに、議事録を作成して速やかに県移住促進課まで提出すること。なお、進捗報告が必要ない場合は定例ミーティングの実施を省略することができるものとする。

ウ 「美し国みえ 移住ポータルサイト」におけるWebサイト分析

三重県への移住に関する情報を総合的に発信している「美し国みえ 移住ポータルサイト (<https://www.ijyu.pref.mie.lg.jp/>)」(以下、「ポータルサイト」という。)の分析及び助言を行い、イに記載の定例ミーティングの際に県に報告すること。分析する項目については、(表2)のものを想定している。なお、ポータルサイトには、Google Analytics4及びGoogle Tag Managerを導入しており、契約締結後に受託者のGmailアカウントにポータルサイトのGoogle Analytics4及びGoogle Tag Managerのアクセス許可を行う。

(表2) 分析内容について

分析項目	分析内容
移住イベントの申込促進	県が指定する移住イベントについて、当該記事ページのアクセス状況を分析し、目標申込数に対しての現状のページの課題を明らかにするとともに、申込促進のために改善できるページ構成や掲載内容等の仮説を提案すること。
ポータルサイトのSEO対策	ポータルサイトが検索エンジン上で上位に掲載されるために必要なSEO対策(特にコンテンツSEO対策)を提案すること。また、改善した結果を分析して、適宜フィードバックを行うこと。
その他県が求めるページの分析	上記のほか、県が求めるポータルサイトにおけるページの分析を行い、仮説等を提案すること。

(2) 名古屋駅ジャックの実施

ア 実施内容

愛知県在住で、仕事を変えずに名古屋市にほど近い便利な地域での暮らしに興味のある方(ターゲットの具体的なペルソナについては、別添資料1「カスタマージャーニーマップ」における①-1を参照)を対象として、三重での暮らしの利便性について名古屋駅構内での情報発信やイベントを開催すること。なお、実施にあたっては以下の点に留意すること。

(ア) イベントについては、8月19日（火）にJR名古屋駅の中央コンコースのイベントスペース（表3のとおり）における開催を想定している。当該イベントスペースを県において仮押さえしており、受託者は契約締結後、本申込みを行い、予約枠を確定させること。具体的なイベント内容については、契約締結後に協議のうえ決定するが、受託者に求める役割はイベントスペースの確保やイベントの広報、当日の設営、緊急時の対応等であり、イベントの運営に関しては県や市町の担当者がメインとなって行うことを想定している。なお、仮押さえの内容については変更となる可能性があり、その場合の対応については、契約締結後に県と協議のうえ決定することとする。

(表3) JR名古屋駅中央コンコースイベントスペース

開催日	8月19日（火）※イベントは10時～19時を想定
金額 (税抜)	500,000円
URL	https://www.jrta.co.jp/pdf/mediadiv/2025/JRTOKAI_MEDIAGUIDE_P94.pdf

(イ) 名古屋駅構内での情報発信については、県においてJR名古屋駅中央コンコースでの表4のとおりのでの広告プランを予定しており、受託者は契約締結後、本申込みを行い予約枠を確定させること。なお、プランの内容については変更となる可能性があり、その場合の対応については契約締結後に県と協議のうえ決定することとする。

(表4) JR名古屋駅での情報発信

	中央コンコースサイ ネージセット	SPメディアセット	スカイメディア
期間	8月18日（月）～8月24日（日）		8月22日（金）～ 8月24日（日）
金額 (税抜)	2,000,000円	800,000円	750,000円 (=250,000円×3日)
URL	https://www.jrta.co.jp/pdf/MEDIAGUIDE2025_web_all.pdf *中央コンコースサイネージセット：P53（パンフレットページ） *SPメディアセット：P80（パンフレットページ） *スカイメディア：P77（パンフレットページ）		

(ウ) イベント開催時にテレビや新聞等の大手メディアに取材され、名古屋周辺に在住の方に対して三重県の住みやすさの認知度を向上させるような工夫や取組を行うこと。

(エ) 上記 (ア) 及び (イ) でのイベントや情報発信において、三重での暮らしの利便性に係るコンテンツを作成すること。作成するコンテンツについては、動画やポスター、チラシ等を想定するが詳細は契約締結後に県と協議のうえ決定する。

(3) 県や市町が実施するイベント等のインターネット広告配信

ア 配信内容

(ア) 県主催イベントへの申込促進

県が主催する移住イベントについて、参加申込を促進するインターネット広告を配信すること。対象となる移住イベント数については以下の表5のとおりである。なお、イベントの詳細については契約締結後に受託事業者に通知するが、ターゲットやイベント内容に応じてそれぞれ適切な媒体を提案すること。

(表5) 対象となる県主催イベント

種類	回数	ターゲットの移住検討段階	目安申込数
移住相談会@大阪	10回	主に検討層	3組/回
移住相談会@名古屋	6回	主に検討層	3組/回
移住セミナー(対面)	2回	主に関心層・検討層	15組/回

(イ) 県内市町等が実施する移住イベントや移住支援制度等の周知広報

県内市町等が実施する移住イベントや移住制度について、インターネット広告を配信すること。配信に係る費用については、クリエイティブ作成費用及び広告配信手数料を除いて、税抜き100万円程度を想定すること。クリエイティブについてはおおむね30パターン程度(異なるサイズ展開はパターンに含まれないものとする)を想定すること。配信内容や時期、媒体等の決定にあたっては県内市町等(30団体程度)と綿密に連携すること。なお、インターネット広告配信の時期や内容等については、契約締結後に県と協議の上決定することとする。

イ インターネット広告配信にあたっての留意事項

(ア) 広告配信の目的を明確にしたうえで目的達成度合を計測できるKPIを各広告で設定するとともに、対象とするプロモーションターゲットのニーズや移住検討段階を想定したうえで、検索連動型広告やディスプレイ広告、動画広告等、広告配信効果の最大化を図るために最適と考えられる手法において広告配信を行うこと。

また、ターゲットの属性や移住検討段階に応じて関心の高い情報の傾向や閲覧されやすい情報の露出方法等が把握できる広告配信を行うこと。

- (イ) 広告配信にあたり掲出する画像やアニメーション、動画等のクリエイティブを作成する場合は次の項目に留意すること。
 - a. クリエイティブの内容は広告配信の目的に照らし合わせたうえで、ターゲットの移住検討段階やニーズに適合したものをデザインすること。また、広告を配信するデバイスに応じて、クリエイティブの掲出が最適化されるようにすること。
 - b. クリエイティブの作成にあたって必要な写真やイラスト、動画等の素材について、著作権の帰属等の必要な権利手続きを含めた調達業務の一切は受託者が行うこととする。
 - c. クリエイティブの作成時期や内容については、契約締結後に県と協議のうえ決定する。
- (ウ) 広告配信におけるランディング先は、原則ポータルサイト配下のページとし、Google Analytics⁴やGoogle Tag Manger等で適切な効果指標が計測できるように必要な設定を行うこと。なお、イベント等の申込管理は県が行うものとする。
- (エ) 広告価値を毀損させる「ビューアビリティ」、「アドフラウド」、「ブランドセーフティ」等については確実に対策を実施したうえで、広告配信前にその内容を県に報告すること。

6 納品物

- (1) 実績報告書（紙媒体及び電子データ）
- (2) 作成したクリエイティブ（電子データ）

7 委託業務の実施条件

- (1) 本委託業務の実施にあたっては、業務を円滑に進めるために必要な打合せの機会を設けるとともに、議事録を作成し県と共有すること。また打合せ方法は原則として、オンライン形式または県が指定する場所での対面形式とする。
- (2) 受託事業者が決定した後に速やかに県と対面での打合せの場を設けること。実施内容については、仕様及び提案内容を踏まえ、県と協議の上決定するものとする。
- (3) 委託業務の実施にあたって、契約書及び仕様書に定めのない事項や細部の業務内容については、県との協議により決定する。
- (4) 災害や感染症の大規模な流行等により委託業務の実施が著しく困難となった際には、両者協議の上、契約の主旨を損なわない範囲でその実施方法等を変更することが

ある。

8 参考情報

本業務の実施にあたり、以下の情報を参考とすること。なお、契約締結後において、以下に記載の内容が変更となる可能性がある。

(1) ええとこやんか三重 移住相談センター

本県への移住に関する相談を総合的に受け付ける常設の窓口。なお、契約締結前に本移住相談センターへの本業務に関連した質問やヒアリング等は禁止とする。

ア 住所

東京都千代田区有楽町2-10-1 東京交通会館8階 ふるさと回帰支援センター内

イ 営業時間

火曜日～日曜日 10:00～18:00（定休日：月曜日・祝日）

(2) 美し国みえ 移住ポータルサイト

三重県への移住情報（三重県や市町の紹介、住まいや仕事探しの流れ、空き家バンクの物件情報、先輩移住者による移住体験談、イベント情報等）を総合的に掲載しているポータルサイト。

ア サイトのURL

<https://www.ijyu.pref.mie.lg.jp/>

イ 月ごとの平均アクセス数

指標	概要	数値
アクティブユーザー数	1カ月の範囲で本サイトに訪れた重複のないユーザー数（＝ブラウザ数）	約20,000
セッション数	本サイトにユーザーが訪れた回数	約25,000
PV数	本サイトでページが表示された回数	約80,000

(3) 三重の人と暮らしとつながるコミュニティ「日々三重」

三重での暮らしの風景や文化、食、お祭り等、三重での暮らしのリアルな情報を得ることを目的として、Facebookグループ及びInstagramで運用しているコミュニティ。地域を盛り上げるための活動しているキーマン（「地域プレイヤー」という。）も紹介しており、地域プレイヤーとつながり、三重での暮らしを体験できる「暮らし体験会」も実施している（令和6年度は3回実施）。

ア URL

（Facebookグループ） <https://www.facebook.com/groups/1513311142742459>

(Instagram) <https://www.instagram.com/hibimie/>

(特設ページ) <https://hibimie.jp/>

イ ユーザー数

(Facebookグループ) 1,648人 ※令和7年2月25日時点

(Instagram) 1,551人 ※令和7年2月25日時点

(4) 県が主催する移住イベントについて

令和7年度に県が主催するイベントの予定は別添資料2「令和7年度イベント予定」を参考とすること。なお、イベント日時やテーマ、開催場所等については変更となる可能性があるため、留意すること。